

中間報告書

令和 2 年 9 月 3 0 日現在

1 事業名

古代吉備「秦の郷」ミステリー解明プロジェクト

2 実施期間

令和 2 年 5 月 2 2 日～令和 2 年 1 2 月 3 1 日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

本プロジェクトにより、吉備の古代史と渡来人秦氏との関係などの情報提供を行い、高梁川西岸における古代吉備の国の歴史的注目を図り、歴史遺産をテコに高梁川西岸の備中県民局管内の観光振興の新たな起爆剤とする。

② 事業の流れ・進捗状況等

コロナ禍の収束の見通しが続かない状況が続き、会員からもイベント実施については慎重に判断すべきとの意見が出てきたため、臨時理事会（令和 2 年 8 月 16 日）にて協議し、プロジェクトの変更・中止を決定した。

・「歴史遺産謎解きスタンプラリー」の実施

密集及び密接を避けるため、スタッフ配置の 1 日限りのイベントから、実施期間を 2 か月設け、参加者が自己責任で自由に秦歴史遺産を散策し、スタンプを押印する実施方法に変更した。サントピア岡山総社の協力のもと、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、秦歴史遺産の謎解きスタンプラリーを実施する。

実施期間：令和 2 年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）

※8 月 31 日付けで変更承認、補助金変更交付決定済

・「ミステリーゾーン古代吉備・秦の郷、文化フォーラム」

広域的地域からの参加者及びスタッフのリスクを考慮し、中止とした。

<実施したこと>

- 1) 4 月 30 日、5 月 30 日に理事会実施。8 月 16 日臨時理事会実施。
- 2) 8 月 9 日、9 月 26 日一丁圪周辺及びスタンプラリー散策道の草刈り、清掃実施。
- 3) 8 月 18 日、26 日備中県民局との事業計画変更申請 他協議。
- 4) 5 月 30 日第 1 回プロジェクト会議。8 月 7 日、9 月 13 日、27 日同会議実施。
- 5) 9 月 24 日サントピア岡山総社へのスタンプラリー受付、景品準備説明
山陽新聞の取材対応。
- 6) 9 月 29 日 30 日スタンプラリー対象遺跡 10 か所の点検、コロナ対応準備完了。
RSK の取材、現地案内。干支の焼き物景品の箱詰め（大 60 個小 300 個）
- 7) 9 月 7 日からスタンプラリーのちらし（3000 部）ポスター（100 部）の配布。

＜今後、実施すること＞

- 1) スタンプラリー10か所の点検、清掃（週1回）11月末まで
- 2) サントピア岡山総社の受付業務支援（祝日、日会員で実施）
- 3) アンケート結果の回収、分析
- 4) スタンプラリー終了後の清掃、整備。

③ これまでの成果・効果、今年度事業終了後の成果・効果の見込み

サントピア岡山総社の協力のもと、新型コロナウイルス感染症リスクを回避し、計画変更の上で、謎解きスタンプラリーを開始することができた。

チラシ配布に加えて、プレス発表や広報誌への掲載、ラジオ放送によるイベント告知を行ったことで、協議会の活動を報道機関が取り上げ、秦歴史遺産や協議会の活動を広く知ってもらえた。

④ 課題等

- 1) 現地に担当者が居なくても、参加者の安全確保が可能か。
- 2) 秦の郷の謎解きに、参加者がどの程度の関心を持つことが出来たか。
- 3) 来年度以降もこの方式での謎解きスタンプラリーができるか。

4 参考事項・資料

募集チラシ

スタンプ台紙

事業変更計画書、日程変更計画表、収支（変更）予算書

※事業変更計画書等は交付申請時点資料を兼ねる。